

No.・区分	30605	ハード部門(共通)
タイトル	型枠支保工内部の安全通路明示	
動機・改善前の状況	躯体が複雑な形状であり、型枠支保工やパイプサポートが乱立しているため作業通路確保が難しかった。	
改善・実施事項	ビニールテープ(荷つくり紐)による作業通路の明示を行った。	
改善効果	作業通路をわかり易くすることで作業員の移動がスムーズになった。また、資材の整理が促進され、コストのわりに十分な作業環境の改善がみられた。	
活動内容 改善事項の図、 写真		

Good Practice!